

東京大学本郷キャンパス本部棟にて樹脂製内窓を試行的に導入

平成21年2月13日

塩ビ工業・環境協会

樹脂サッシ普及促進委員会

東京大学本郷キャンパス本部棟にて樹脂製内窓を試行的に導入

塩ビ工業・環境協会(会長:菅原公一 住所:東京都中央区新川1丁目4番1号 六甲ビル8階)そして樹脂サッシ普及促進委員会は、東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト(TSCP)の産学連携研究会における活動の一環として、樹脂製内窓を試行的に導入いたしました。

具体的には、下記の通り、本郷キャンパス内の本部棟建物1フロアの全ての窓に、既設のスチールサッシに後付けで樹脂製内窓を取り付けるもので、2日間で設置作業を行いました。併せて、室内環境の短期計測を行い、導入前後の効果測定を行っております(導入前の試算:冷暖房負荷を19%削減)。今後は、計測した結果をTSCP産学連携研究会にて報告する予定となっております。TSCPの目標である低炭素キャンパス実現に向けた好事例となることを期待しております。

樹脂製の内窓は、このように既存の建築物の窓の内側に簡単に取り付けことができ、窓からの熱量損失を抑える手法として効果的です。我々は、これらの取り組みを通じて、持続可能な循環型社会の実現に広く貢献したいと考えております。

記

- 1 実施場所 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学本郷キャンパス 本部棟
- 2 窓面積 内窓相当面積 104㎡
- 3 仕様 樹脂製内窓(製造:トステム株式会社)、5mm フロートガラス内蔵
- 4 施工時期 1月31日及び2月1日の2日間

リリース問い合わせ先: 樹脂サッシ普及促進委員会 TEL 03-3297-5781

以上

参考資料:

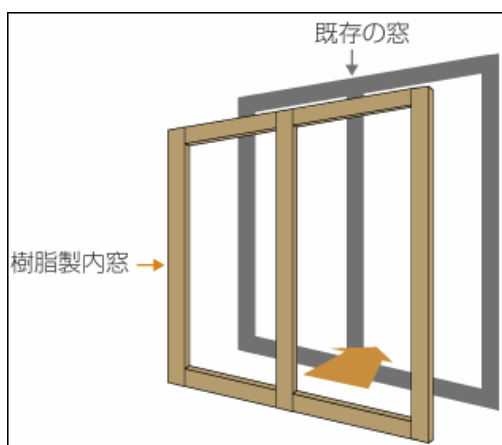


本郷キャンパス内本部棟の建物概観



樹脂製内窓施工後の内観写真(本部棟内)

■樹脂製内窓について



樹脂製内窓は、既存の窓に後付けすることができる
簡単施工が特長です。

今回対象の樹脂製内窓の総面積は104㎡ですが、
施工作業は、2日間で終了しました。

=====
樹脂製内窓(製造:トステム株式会社)
5mm フロートガラス内蔵

■データ測定の様子



樹脂製内窓に測定器を取り付け、窓近傍の
温熱環境を計測しております。



空調機に計測機器を取り付け、
空調負荷の削減効果を計測しております。